

NMC10 月例会報告書

1. 開催日時：2024 年 10 月 13 日(日)10:30～11:50(受付：10:15～)

2. 開催場所：東京国際フォーラム G7

3. 講演者：山海嘉之(さんかいよしゆき)筑波大学大学院教授
(CYBERDYNE(株)代表取締役社長、内閣府戦略的イノベーション創造プログラムディレクターなど多数兼任)

4. 参加人数：NMC 会員 16 人(この他に岡山朝日高校京浜同窓会関係者が約 110 人)

5. 内容：5 年前に計画していた山海教授の講演が新型コロナウイルスの蔓延で延期されていたものを、日時を改めて NMC10 月例会と朝日高校 OB 相手の講演会として共同開催したものである。山海教授は、海外・国内を飛び回ってお

られ、また政府委員会の要職をされているために開催日の調整が極めて難しくなり、岡山朝日高校京浜同窓会総会前の空き時間を利用して共同の形で開催した。NMC のことは、山海教授が講演の冒頭で触れられた。

演題は、「HCPS 融合サイバニクス医療健康イノベーション (～バイオ・医療系と AI・ロボット・情報系の融合～)」というもので、AI の進化で、愛・地球博で発表された福祉ロボット(HAL)が大きく進化した様子を、大型スクリーンに映した映像を駆使して分かりやすく話された。**反省点**は、会場場所を、G7 を誤解して、地下と案内に書いたことで、少し遅れてこられた方がいたことだ。副幹事に開始ギリギリまで誘導してもらった。講師の経歴や海外・国内での活躍状況、サイバニクス、イノベーション、バイオなどのカタカナ用語、CYBERDYNE の会社紹介、HCPS、AI、HAL 英字省略表現は、講演中に講師より説明されたので、書くのを省略します。スマホやパソコン検索で調べて欲しい。



▲講演中の山海教授



▲スクリーンに映し出された映像の一部

(10 月例会の幹事：石村、副幹事：小川俊成)

{文責：石村誠人、写真提供：小川啓介・小川俊成}